

福島県中学生テニス選手権大会についての連絡・確認事項

ダブルス要項の種目にある「※東北中学生テニス選手権大会シングルスにエントリーした者は、ダブルスへは出場できない」の文言が、シングルの要項から漏れていましたことをお詫びいたします。

この件についての解釈は、本大会シングルスにおいて、ベスト8となり、東北中学生テニス選手権大会のエントリー条件を得た段階で、ダブルスへの出場資格が無くなることを意味します。（シングルの資格を得た上で、ダブルスの資格も取り、どちらかを選択することではありません。）

これは、本大会が上位大会の予選会でもあり、従来通り、上位大会参加資格を得た場合は、その資格が有効となるためです。

ダブルスのエントリーについては、シングルスおよびダブルスのどちらか一方の出場を基本としますが、シングルスから時間が空くことおよび、中学生の競技力向上のために、中体連移行期間の特例として、シングルスで敗退した選手を対象に、ダブルスの出場を認めます。

なお、今後中学校体育連盟に加盟の暁には、完全にシングルスまたはダブルスのどちらか一方のみの出場となります。

【国体選手選考会について】

- ①本来であれば、シングルス・ダブルス同日開催が基本ですが、国体選手選考会への中学3年生の推薦者を決めるために、開催時期を前倒しをして行います。
- ②シングルスにエントリーをして、決勝に進出した中学3年生およびダブルスにエントリーをして、シングルスに出場しないランキング上位者から、国体選手選考会の選手を中学生の代表として、ジュニア委員会が推薦します。

【県ランキングポイントについて】

- ①シングルスに参加せず、ダブルスを選択した選手に不利益とならないよう、また、今後シングルス・ダブルスのどちらか一方にしかエントリーできない大会となることから、県ランキングポイントの対象大会から除きます。
- ②シード順については、今年度から実施しているシード規準表に基づいて対応します。

【シングルス予選・シングルス本戦大会について】

- ①福島県に「新型コロナウイルス感染症：非常事態宣言」および「緊急特別対策」が5月31日（月）まで発令されていることから、本大会を無観客試合とし、地区ごとにコート割と開始時間差を設けて大会を開催します。
- ②エントリー選手からシード規準表に基づき、16名のストレートインの選手を選考します。その選手は、30日（日）からの本戦出場となります。
- ③体調管理および感染症対策を徹底して行った上での大会参加をお願い致します。

大会開催に向けてのご協力のほど、よろしくお願い致します。

福島県中学校テニス連盟理事長 佐々木英人
福島県テニス協会ジュニア委員長 黒川 誠